

座 談 会

【PBセミナー開催10周年記念】

日本証券アナリスト協会が担うべき、
これからのプライベートバンカー/
ウェルスマネジメント (WM) 教育とは

と き 2016年12月13日 (火)
ところ 株式会社キャピタル・アセット・プランニング会議室

《出席者》 (敬称略)

米 田 隆

(㈱グローバル・リンク・アソシエイツ 代表取
締役 PB教育委員会委員長・PB資格試験委
員会委員)

前 原 康 宏 CMA

(日本証券アナリスト協会 専務理事)

北 山 雅 一 CMA

(㈱キャピタル・アセット・プランニング代表取
締役 税理士 公認会計士
PB教育委員会・PB資格試験委員会委員)

《司会》

大 澤 静 香 CMA

(日本証券アナリスト協会 教育事業推進部部长)

目 次

1. PBセミナーから始まったPB教育プログラム
2. PB/WMに必要なスキルとは
3. これからのPB/WM教育とは

1. PBセミナーから始まったPB教育プログラム

大澤 2007年12月の第1回以降、プライベートバンキング (以下、PB) セミナーは毎年1回のペースで開催し、今回の16年で10周年を迎えた。本日はこの10年間を振り返りながら、協会が担うべきこれからのPB教育について、座談会を行う。まずはPBセミナー開催となったきっかけか

ら、米田先生に伺いたい。

米田 07年3月に協会が米国CFAと共同で開催するセミナーで、「個人の資産運用、特にPBをテーマに採り上げることになり、北米やスイスから実務家を呼んでパネルディスカッションを行うので、手伝ってほしい」と協会から声をかけていただいたことがきっかけだ。

大澤 実はその10年前の日米共同セミナーに、私は受講者として参加していた。当時は証券会社